

2010.03 VOL.28



商工会報

みのわ

発行者 箕輪町商工会 発行責任者 会長 黒田重行
TEL 79-2117 FAX 79-0380 HP <http://www.minowa.or.jp> mail minowa-c@yellow.plala.or.jp

もう少し、あと少し。萱野高原のミズバショウ



目次

- | | | | |
|---|---|---|--------------------|
| 2 | 商工会長所感
全国連・県連会長表彰
新加入会員紹介
商工貯蓄共済加入目標達成 | 5 | 視察研修：青年部・女性部 |
| 3 | 商業部会：チャンスカード抽選
工業部会：展示会出展 | 6 | 会員親睦スポーツ大会結果 |
| 4 | 視察研修：商業部会・工業部会・
建設業部会 | 7 | 青年部・女性部活動 |
| | | 8 | 新春元気づくり講演会
編集後記 |





商工会長所感

箕輪町商工会長 黒田 重行

年、改まりまして早三ヶ月経ちました。会長就任以来初めての新年挨拶ですので謹賀新年からと思いましたが、皆から三月にもなつて「如何なものか」との声があり、それは反対だ！との意味と分っていますからここは素直に従つて、日頃のご支援ご協力感謝する所から申し述べたいと存じます。

今年も大変厳しい年明けを迎え、景況感は全く予断を許さない「一進一退」の霧の中であります。しかし我が箕輪町では新年早々「箱根駅伝の千葉健太君」の大活躍があり「今年は春から縁起が良い。」との平澤町長の新年訓話通り、元気で明るい出発が出来ました。健太君の努力にあやかり、皆様共々一層の活性化を目指して精進したいと思ひます。

世界はオバマ大統領の登場でアメリカの一国支配が終わり日本も政権交代が実現致しました。世界は相互理解から相互発展へ



深刻な地域紛争や過激な市場原理に悩みながら進んで行くのかなと漠然と想像しています。しかし我々小規模事業者はどう対処したら良いのかと悩むばかりであります。「全ての問題はユーザーニーズの中にあり、又その解決策もユーザーニーズの中にある」と云う言葉があります。ユーザーに喜ばれる店であり会社にするためには「自分が喜ぶのではなくユーザーの喜ぶ店に！会社に！」する努力が必要だと思います。原点に忠実に！商工会もユーザーを会員の皆様と置き換えてまいります。

皆様の一層のご支援ご鞭撻を願ひして所感と致します。

全国連会長と 県連会長表彰の 役員功労表彰状を伝達

全国商工会連合会会長表彰と長野県商工会連合会会長表彰の表彰状伝達が行われました。

長年、商工会役員として活躍

され、特に功績があつたと認められたもので、当会の受賞者は次の皆様です。

【全国商工会連合会会長表彰】

小林 紀玄 (株)マツシマ
小林 一雄 (株)信州光電

【長野県商工会連合会会長表彰】

赤羽 広治 (赤羽鉄工(株))
三澤 邦治 (有美晴屋)
関 嘉重 (染と織京屋)
清水 静 (フクトミ)

(敬称略)

新加入会員紹介

【ご紹介します】

今年度、商工会へ加入頂いた事業所は次の皆様です。(敬称略)

- ・堀内電気設備
- ・(株)ニシザワベルシヤイン箕輪店
- ・(株)綿半ホームエイド箕輪店
- ・(株)AOKI箕輪店
- ・(株)モリキ
- ・タイヤ館箕輪
- ・(株)バルクス
- ・中央印刷(株)箕輪営業所
- ・小嶋製作所
- ・ミサキ重機設備
- ・旬の味 いし蔵
- ・伊那バス(株)箕輪営業所
- ・スナック ゆき
- ・麻野歯科技工所

・(有)キットウ

(平成二十二年二月現在)

現在、商工会では会員の加入増強運動を展開しています。

経営のこと・税や経理のこと
お金のこと・経営の専門的なこと
と・人脈づくりなどさまざまな面から経営をサポートする地域に密着した総合経済団体です。是非この機会に仲間入りしませんか！

目標達成！

年間実績349口

商工貯蓄共済加入推進

商工貯蓄共済の加入推進事業につきましては、本会役員及びに青年部・女性部の役員の皆様が一丸となつて勧誘していただいた結果、お陰様で目標口数を確保することができました。

厳しい経営環境の中、ご理解ご協力を賜り、ご加入くださいました会員の皆様誠に有難うございました。

この共済は、生命保障と貯蓄積立、融資がセットになった商工会員のための福利厚生制度で医療保障特約もあり、いつでも加入できますので是非ご利用ください。

商業部会

当たった!! 初夢賞

クリスマス・年末年始大売出し

今年も、年末年始大売出しが平成二十二年十二月十五日から平成二十二年一月三日にかけて実施されました。千円お買上げ毎に初夢チャンスカードを進呈宝くじ方式で、その抽選会を一月四日、箕輪町女性団体連絡協議会・会長斉藤喜久子さん、副会長唐沢文江さん、副会長清水由美子さんの立合のもと次々と当選番号が決まっていきました。商品には「箕輪町商工会共通商品券」を用意しました。

- 初夢賞 三万円 (十四本)
- 一等 一万円 (二十八本)
- 二等 五千元 (七十本)
- 三等 千円 (四百二十本)

プレミアム商品券は...

八月二日、に発売したプレミアム商品券の購入者は、二四一人(内町民九二、八%)でした。

商品券の利用状況は、日常生活に必要な飲食料品・衣料・医薬品に多くが利用されました。



工業部会

二〇〇九

諏訪圏工業メッセ出展

工業部会 上田 幸生

第八回目となる「諏訪圏工業メッセ」が昨年十月十五、十七日の三日間、諏訪湖イベントホールにて開催され、今回初めて出展しました。

当社ではこのたび自社開発をした「液体小分け装置」をはじめ「ライトイックファイバー応用製品」などを展示しました。当日は自分が考案した商品についての様々なご意見が聞け、次の段階へ向けてのヒントを得ることができ、その後の改善につながりました。

今後の課題は「販路」「営業」といったものです。商品ができてビジネスにつながる、この課題に次は挑戦していきたいと思えます。



徳島ビジネス チャレンジメッセ

二〇〇九

工業部会 平出 正彦

一昨年に続き、昨年十月十五、十六、十七日の三日間徳島ビジネスチャレンジメッセに出展しました。

徳島の産業は箕輪町とも交流が深い大手LED企業や、食品、製菓、製紙の会社があります。木工業(家具)の会社も多数出展している為、当社としても木材のレーザー加工品を展示した所、反響はありますが、取引になる成果はありませんでした。やはり箕輪町の製造業(精密加工)とは産業が異なっていました。しかし、二年出展する事で四国電力さんをはじめ多くの異業種の方々と交流が出来た事が収穫となりました。

出展する事により他の地域の産業に直接触れられるのは、大変楽しみでもあります。当社としては、この様な展示会には積極的に参加して行きたいと考えています。

各部会 研修旅行 特集

商業部会 — 宮島の旅 —

厳島神社と 広島原爆ドームの旅

唐沢 秀行

バスを降りたら、十一月の寒い風が吹いた。半袖のTシャツ姿の六十代の女性が出迎えてくれた。案内



された。案内されて、四階建ての広島おこのみ焼きの店にいった。二階へ上りカギのカウンターの二十人ほどの席の店だった。他に同じような店が三店このフロアにあった。「ビール下さい」「日本酒ぬる燗で」「ウーロン茶下さい」厚焼きの上に麵がの

り、しつかりヘラで押えてその上に厚焼きがのる。「カキ焼いて下さい」ネギと一緒に焼いてその上からレモン汁を搾る。「うまい、カキはや

つぱり広島だな」「箕輪町のスーパーのカキと変わらないよ」「ビールおかわり」「日本酒もないよ」「レストランの昼食より本場の焼きたてはいいよネ」「暑い」「次は原爆ドーム見学だよ」「広島相生橋をめぐって上空五八〇mで炸裂して、爆風と衝撃で二十万人なくなつたんだよ」「もう腹いっぱい食べれネー」「アメリカ大統領オバマは広島へ来るべきだ」。



工業部会 — 名古屋の旅 —

もぐりぐりの原点

「特殊鋼」の製造現場を見学

株式会社東信鋼鉄 新山 真史

昨年十一月、愛知県名古屋市大同町に有ります、大同特殊鋼(株)・星崎工場を見学してまいりました。

この工場



では主に「特殊鋼」の製造工程の中では最終工程に当たる「圧延」という工程を行っており、加熱炉で暖めた真っ赤な鉄の塊がものすごい轟音とともに目の前を横切って何往復もして十分ほどで規定の寸法に仕上がるまで見学者皆で圧巻の迫力に、スケールの大きさを体感してまいりました。

そのほかにも星崎工場には、特殊鋼の開発・研究センターがあり、特殊鋼の最先端の素材の

展示室があり、身近なものではゴルフのドライバーに使われているチタン材や、特殊な物では飛行機の一部品に使われている材料を見ることが出来ました。

常に新しい要望を満たして行く為、特殊鋼の技術も日進月歩していることをご説明いただき、今後の私たちの仕事や生活もすこしづつ変わってゆく事への大きな期待を感じました。



建設業部会 — 横浜の旅 —

北澤 宗則

十二月六、七りと神奈川県方面へ総勢二十八名で研修旅行に行つて来ました。天候にも恵まれ、江の島などの



散策を終えた後、三菱みなどみらい館で最先端の技術を学び、屋形船の宴で親睦を深めました。二日目は小泉議員で話題になった横須賀軍港をめぐり、そのスケールの大きさと平和について改めて考えさせられる研修でした。

最後の研修場所は今回のメインでもある全日空機体メンテナンスセンターです。大型航空機が最大五機格納できる工場は我々建設に携わる者にとっても興味のある構造、大スパンでもた。そのメンテナンス方法についても究極の安全を指しており、日々の仕事にも大変参考になりました。



女性部

— 岐阜の旅 —

秋のお千代保

稲荷商店街視察

出口 明美

十月二十一日、岐阜県の花フ



エスタ公園とお千代保稲荷に四十二名で視察に行きました。

花フエスタ公園は、バラのテーマガーデン、世界のバラ園等が広い丘の上に広がり、秋に咲くバラを楽しむことができました。

お千代保稲荷は、想像していたより小さな神社でした。その周囲は何の変哲もない処ですが、神社への参道には五十店を超える商店が並び、何故か懐かしさを感じさせる風情で、その通りだけは、縁日を思わせるような賑わいでした。

秋晴れにも恵まれ、部員の交流を深めることができ、有意義な一日でした。



青年部

— 横浜の旅 —

浦野 竜徳

二月七日、八日、部員二十二名で東京・横浜へ研修旅行に行ってきました。

一日目は月島・ベイブリッジのスカイウォーク・横浜市内視察と回り、部員の親睦を深めました。

二日目は大田区産業振興協会の浅井さんの説明のもと「テクノWING大田」を視察しました。「住工調和環境整備事業」の一環として大田区が建設した工場アパートで、その中の二社見学しましたが、大田区の工業のレベルの高さが伺えました。

企業見学のアとは築地に行き、長野県ではなかなか経験できないお客様に対するサービスなど見ることができました。

二日間、天候にも恵まれて研修と部員の親睦を兼ねた有意義な研修旅行となりました。



会員親睦スポーツ大会結果

☆親睦マレットゴルフ大会

建設業部会理事 白鳥 邦夫

八月二十九日、ながた自然公園マレットコースにて八十名近い会員の参加により行いました。昨年は、あいにくの雨で懇親会のみになってしまいましたが、今年は、森林のあちらこちらで歓声が上がりにぎやかに、楽しく行うことが出来ました。

懇親会は、昨年と同じく、中原グリーンポート選果場をお借りし、成績に関係なく、楽しく親睦を深める事が出来ました。今年も行う予定ですので、大勢の参加をお願い致します。



☆第二十回商工会親睦ゴルフコンペ

工業部会理事 三澤 智松



第二十回商工会親睦ゴルフコンペが昨年十一月二十六日、参加者三十二名で信州伊那国際ゴルフ倶楽部において行われ、商工会黒田会長による始球式により、盛大なるコンペの開会となった。

ルールは、例年通りの新ペリア方式十八ホールストロークプレーで行われた。参加者は、約一年に及ぶ世界的な大不況のストレスを解消するが如く右へ左へと大きく曲げながら、和気藹々と親睦を深めプレーを楽しんでいました。

残念ながら、今回もホールインワン賞は次回への持ち越しとなった。

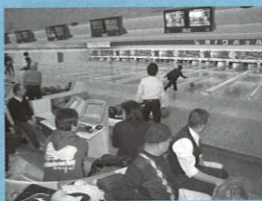
プレー終了後、会場を産業会館二階に移して懇親会とコンペの表彰式が行われました。懇親会には平澤町長、永岡副町長を

始め町議会議員の皆様等多数の参加を頂き、商工会黒田会長の挨拶、平澤町長の祝辞の後、上嶋議長の乾杯の音頭で祝宴が開催され、商工会員の親睦やゴルフ談議に花が咲いた。途中、ビルンゴゲームも行われ、「リーチ」に至るもののピンゴにならないもどかしさを工業部会向山・小松進行役との掛け合いの中、楽しいひと時を過ごし、来年への期待を胸に終了しました。

☆豪快!! ストライク

商工会員親睦ボーリング大会が二月十日、ミノワボウルで開催されました。

会員とその従業員約六十名による盛大な大会となり、あちらこちらのレーンで快音が響き渡っていました。



試合終了後、産業会館において表彰式が行われ、それぞれの入賞者には商工会長よりピックな賞品!! が手渡され、慰労会の席が一層盛り上がりました。

各大会の成績

○マレットゴルフ大会

優勝 唐澤 修一
準優勝 小島 鉄三
第三位 小沢 勉

○ゴルフ大会

優勝 後藤 誠
準優勝 浦野 正雄
第三位 荻原 勉



○ボーリング大会

優勝 白鳥 剛
準優勝 福沢 喜雄
第三位 三ツ井貞亨

青年部

ビデオ講習会

研修啓発委員会 笠原 政人

十一月にビデオによる講演会を開催しました。講師に千房株式会社の中井政嗣氏によるテーマ「人育ては自分育て」の実際の講演会のビデオを青年部員で視聴しました。中井氏の半生を交えながら、最低限の仕事のマナーなど、基本的な事ですが、改めて気づかされる講演内容でした。部員一人一人が、学ぼうとする意識を持って視聴できたと思います。今後も、興味を持つてもらい、一人一人のスキルアップに繋がる講習会が開ければと思います。



商工会女性部との交流会

会員活性委員会 浦野 馨

今回、会員活性委員会の企画で女性部との交流会が開催されました。



第一部はお互いの活動内容を発表し、第二部は懇親会で親睦を深めました。今年から委員会制度が始まり、



「金運を呼ぶ苔玉」作り

萩原 弥生

毎年恒例のフラワーアレンジ講習会が十二月十六日に五十五名の参加者で行なわれました。

今回は部員である、アトリエ花里の気賀沢さんをお願いし、今の不況に立ち向かう、「金運を呼ぶ苔玉作り」と成りました。夏のイメージの水苔ですが、一年を通し利用できる物、エコに

各委員会で活躍されているお話は勉強になり、また素敵な Power を頂き元気ハツラツになりました。今後女性部と青年部で合同事業などさらなる発展になればと希望を抱いた交流会でした。

協力的な物に挑戦しました。

ランポットを二本組み、水苔を回りに丸く重ね合わせるのが、簡単そうでなかなか難しい、皆さん苦戦していました。用意していた苔をワイヤーで止めながら型に治め、自分の苔玉が出来ました。それにミリオバンブー(竹)、バラ、サンキライの赤い実、金色の松ボックリ、ヒイラギと椿の葉で、クリスマス風に、「お正月には、南天の葉と実、松、梅、春から秋は季節の草花をそれぞれ取り合せれば、一年通して楽しめる」事も教わりました。インフルエンザ流行の中、沢山の方の参加で、素敵な苔玉が完成しました。



新春交流会

戸田真理子

今年の「新春交流会」は伊那の方言を収集されている湯澤敏先生の「心のふるさと」という講演会をお聞きしながらの会食会でした。



先生の方言や歌を交えたお話に一同が子供の頃に帰った様に笑い唄い楽しみました。

その後、各自が持ち寄った品を賞品に行ったビンゴゲームで多いに盛り上がり楽しい時を過ごしました。

さわやかパートナーのついで講演会

金沢 妙子

十一月二十九日、町文化センターで開催された山越信治先生の講演会に出席しました。

「先人の智慧―男も食育を考えよう―」と題し、料理や行事に込められた先人の智慧や意味をお話して下さいました。食は文化であるとあらためて思いました。

爆笑の中、不景氣風を吹っ飛ばす！

新春元気づくり講演会

林家うん平師匠



あいさつする黒田商工会長

林家こん平師匠に入門した修業時代を振り返り、厳しさを楽しさに変え、愉快に過ごしたエピソードを語り、ストレスは呼吸と同じで一生ある。ためないで吐き出す習慣を、心を動かす事でストレスは少しずつ発散される。

家の中にこもらず人中に出てふれあう事など、心と体の健康の大切さを強調した。「心と体がすばらしいアイデアや発想を生む。新しいアイデアで差別化を図り厳しい時代を乗り切ってください。」と結び、続いて高座に上がって落語を一席披露。

会場内は爆笑の連続で文字通りの元気づくり講演会となりました。

引き続きの会員新年会でも終始和やかに笑いのたえない新年会でした。

一月二十五日、落語家の林家つん平師匠をお招きして講演会を開催しました。引き続き開かれた会員新年会も、明るく楽しく行われました。



落語「酔っ払い」で夫婦のやり取りを巧みに語る

編集後記

今回編集の参考にす

るため商工会報一号（一九九六年八月）から一通り目を通して見た。すると一号当時は、バブル崩壊後の不況の真っ直中であり、その後十五年が過ぎ再び不況に見舞われているということが見て取れた。

商業部会・工業部会・建設部会の異業種が壁を取り払い英知を出し合っけてきめこまかなサービスに徹していかなければ取り残されそう。

先日テレビで新潟県三条市のグリーンベルと言う小さな企業が、爪切りにルーペを付けて一個千円で売出した所、飛ぶように売れて納品が間に合わないという報道されていた。アイデア力、競争力、人間力を強め格差時代を生きぬこう。

会報PR委員

- | | |
|------|------|
| 委員長 | 吉澤博男 |
| 副委員長 | 北條節芳 |
| 委員 | 小松正則 |
| 委員 | 北澤宗昭 |
| 委員 | 唐澤聡 |
| 委員 | 金沢妙子 |
| 事務局 | 松崎勉 |